

ARTS for HOPE 活動報告書

2016年7月29日-31日

福島県相馬市 公立相馬総合病院 小児科病棟「Art Renovation Project」の実施

(主催：Wonder Art Production/ARTS for HOPE)

福島県相馬市 公立相馬総合病院 小児科病棟にて「Art Renovation Project」を開催しました。2014年に開催した第1弾に続く第2弾！今回のテーマは「豊かな育み」入院生活を送る子どもたちが健やかに、豊かな未来へ羽ばたくことを願い開催しました。病院からのご依頼を受け、処置室、2つのプレイルーム、小児科病棟等の廊下を明るくあたたかな空間へ変身させました。「処置室に続く廊下から、心が和むあたたかなハートの木、心が元気になるようなカラフルな大きな木が見える。きっと絶対にこれから子どもたちの心を励まし癒してくれると思う。本当に心から感謝です。」とのお言葉を看護師さんより頂きました。新たに生まれ変わった空間が子どもたちの心を和ませ、豊かな育みの場となることを一同心から願っています。

Day1



医療機器の移動、壁の下処理、養生、下地塗装、本塗装。
見事なチームワークで着々と作業が進行！





看護師さん、お母さまが見守る中、入院中の小学生も夢中！大活躍でした。



Day2



願いを込めて数え切れない程のハートで描かれた愛溢れる大きな木の。2年前に塗り替えた病室同様、柔らかなパステルカラーで描いたハートの木は子どもたちからも、職員さんからも大好評でした。





1枚ずつ空間とのバランスを調整しながら天井まで届く大きな木を描いていきます。太陽に照らされきらめいているようにも、風に吹かれ気持ちよさそうに揺れているようにも見える大きな木。





プロジェクト中は嬉しい再会の連続！先生方とのしい再会は勿論のこと、病院職員さん、2年前ペンキ塗りにご参加下さったご家族、以前から活動を応援下さっている南相馬市の方々にも再会。思いがけない嬉しい再会は大きな応援となりました。



Day3



最終日はボランティアの皆さんに作業頂いた箇所の総仕上げ。細かな作業を行い、1つずつ完成に近づけていきます。



小児科プレイルーム隣の廊下にハートの木が完成！他病徴の方々の通日も多く、プロジェクト中もたくさんの方々にご覧頂きました。

水色に塗り替えた窓枠ともマッチし、柔らかく爽やかな空間に変身を遂げました。

BEFORE

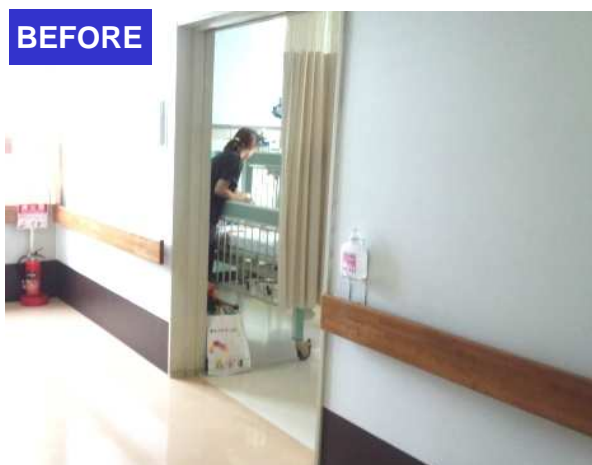


子どもたちが怖がり、殆どの子たちは泣いてしまうという処置室。寝て点滴を打つ子どもたちのためにも、天井も含めて3色の明るい色と可愛らしいお花のデザインを施しました。

AFTER



BEFORE



小児科大部屋前の廊下にはもう1つ、パターン違いのハートの木が完成しました。

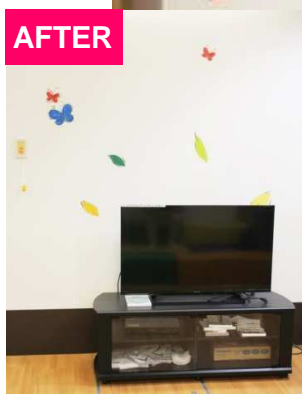
AFTER



AFTER



AFTER



新病棟プレイルーム。外来の子どもたちも利用するプレイルームに可愛らしいポップなカラーの木が完成！

BEFORE



BEFORE



AFTER



BEFORE

完成した空間を早速見に来てくれました！

小児科病棟プレイルームには天井まで届く大きな大きな木！葉が軽やかに揺れ、子どもたちに語りかけるような明るく優しい木が完成しました。



AFTER



助成：大東建託グループみらい基金